



赤上総第118号
令和5年 8月30日

赤穂市上下水道事業在り方検討委員会
委員長 様

赤穂市上下水道事業
赤穂市長 牟禮 正 稔



今後の上下水道事業の在り方について（諮問）

本市の上下水道事業は、近年の人口減少や節水意識の高まりなどにより収益が減少する一方、多くの施設及び設備は経年劣化等による更新、並びに地震や集中豪雨などの災害に備えた耐震化や耐水化に多額の事業費を必要とすることから、経営環境はますます厳しくなるものと予測されます。

しかしながら、上下水道は、市民生活や事業者の経済活動にとって欠かすことのできない重要なインフラであり、それを将来にわたって適切に維持管理し、健全かつ安定的な経営を継続していかなければなりません。

つきましては、今後の施設更新等の考え方、並びに適正な水道料金及び下水道使用料の在り方を含めた本市の上下水道事業の健全な運営について、貴委員会のご意見を賜りたく諮問いたします。